

地学クラブのお知らせ

下記により地学クラブを開催いたします。多数ご参加くださるよう、お待ちしております。
なお、講演終了後、1時間ほど講演者を囲み懇談の時間を設けますので、ご自由にご参加ください。

- ・7月19日(木)「超臨界岩体からの地殻エネルギー抽出の可能性」

東北大学大学院工学研究科 橋田俊之

能動的地殻エネルギー抽出を対象に、水圧破碎による貯留層の拡大挙動および抽熱の評価法に関する研究動向について話題を提供する。特に、水の臨界条件を越える超臨界状態にある深部岩体からの抽熱を志向した日本学術振興会未来開拓学術研究推進事業「未来型地殻エネルギー抽出の研究」プロジェクトの研究内容とこれまでの成果を概説する。

- ・8月はお休み

- ・9月20日(木)「独立行政法人と地質調査所の改革」

産業技術総合研究所深部地質環境研究センター長 小玉喜三郎

平成13年4月1日をもって、地質調査所をはじめ旧工業技術院傘下の15の研究所は独立行政法人産業技術総合研究所に統合された。地質調査所の業務はその中の「地質調査総合センター」によって引き継がれる。独立行政法人とは何か。なぜ、15の研究所を統合したか。「地質調査総合センター」の仕組みはどうなっているか。これらを通じて、新体制ではなにを改革しようと意図したのか。現実スタートすると、設計図通りにはいかない面も多々あるが、それらの課題も含め紹介する。

Fifth International Conference on Geomorphology 第5回国際地形学会議(2001)のお知らせ(後援)

主催団体：国際地形学連合 IAG：International Association of Geomorphologists

開催団体：日本地形学連合 JGU：Japanese Geomorphological Union

開催期日：本会議 2001年5月23日(木)～28日(火)

本会議の前後に日本および近隣諸国で数コースの巡検が開催されます。

主会場：中央大学理工学部校舎(東京都文京区春日)

参加者数：約700名(うち日本300, 外国400)

講演総数：631論文(2001.6.5現在)

その他：詳しくはThird Circularをご参照ください。

http://wwwsoc.nacsis.ac.jp/jgu/icg_hopa/indexicg.html